

2004年12月15日

## メタクリル樹脂（PMMA）価格改定のお知らせ

住友化学株式会社

住友化学は、このたびメタクリル樹脂（PMMA）成形材料に関し、下記の通り価格改定を実施すべく、需要家との交渉に入ることいたしました。

### 記

#### 1. 改定の内容

対象製品	価格改定幅	改定時期
PMMA成形材料 「スミペックス」	+25円/kg	2004年12月20日出荷分より

#### 2. 改定理由

- (1) ナフサ、メタノールなどの原料価格高騰に伴う原料MMAモノマーコストの継続的な上昇により極度に悪化している採算を改善するため
- (2) 世界的に極度の需給逼迫状況が続く原料MMAモノマー価格の高騰と、液晶ディスプレイ用導光板など光学用途の需要の好調な推移を背景に、アジアなどの海外市況が高値で推移する中、国内需要家に対する安定供給の確保を図るため

以上

（問合せ先）住友化学株式会社 IR・広報部

03-5543-5102

(参考資料)

当該事業をとりまく環境及び背景について次のとおり補足いたします。

(需要増加要因)

- ①液晶モニター用導光板および液晶TV用拡散板向け等の光学用途需要の続伸
- ②中国を中心としたアジア地域各国での経済成長、生活水準の向上に伴う需要増
- ③欧米各国から中国を中心としたアジア地域各国への樹脂加工拠点のシフト

(供給側要因)

PMMAについては、2002年以降日本メーカーを中心にいくつかの生産能力増強が実施されたが、昨今の原料MMAモノマーの逼迫と高騰は、特にアジア地区において極めて顕著であるため、モノマー不足による減産が行われており、PMMAの逼迫に拍車をかけている。

(アジア市況)

原料MMAモノマーは、本年前半はおおよそ\$1,400/mtの水準を維持してきたが、7月以降急騰し始め、年末には\$2,000/mt程度までの上昇が見込まれる。それに伴い、PMMAも\$2,200~\$2,300/mtレベルへの上昇が続いている。

(今後の需給見通し)

上述の需要増加要因により、引き続き需要は伸長する見込みである。原料MMAモノマーおよびPMMAについて、アジア地区で現在計画されている当社を含むいくつかの能力増強を考慮に入れても、需要の伸びに追いつくまでには至らないため、当面、タイトな状況が続くものと思われる。

以上